

## 様式 法9

令和5年9月22日

福岡県粕屋保健福祉事務所長 殿

(主たる事務所の所在地)

福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目2番30号

(医療法人名) 医療法人七雍会

(理事長名) 原 野 和 芳

## 決 算 届

令和4年8月1日から令和5年7月31日までの決算を終了したので、  
医療法第52条第1項の規定により届出します。

## [添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書



## 別 紙

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

7. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 医療法第51条第2項の医療法人の場合、次の書類を添付すること。

8. 純資産変動計算書

9. キャッシュ・フロー計算書

10. 附属明細表

11. 公認会計士又は監査法人の監査報告書

(注) ア. 「貸借対照表」及び「損益計算書」は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

イ. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。

ウ. 「貸借対照表」の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

エ. 「関係事業者との取引の状況に関する報告書」は、該当がない場合は「該当なし」と記載することとし、提出を省略しないこと。

オ. 医療法第51条第2項の医療法人の定義

① 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が50億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が70億円以上である医療法人

② 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が20億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が10億円以上社会医療法人

③ 社会医療法人債発行人である社会医療法人

※ ①・②の基準となっている金額は、県知事に届け出た貸借対照表又は損益計算書によって判断することで足りる。

## 〔別 紙〕

## 事業報告書

(自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人七雍会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗り  
つぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県粕屋郡粕屋町大字長者原東3丁目2番30号

(3) 設立認可年月日 平成8年10月30日

(4) 設立登記年月日 平成8年11月08日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	原野 和芳	はらの内科クリニック管理者
理 事	原野 百々恵	
理 事	原野 真華	
理 事	呉 荻	
監 事	松永 洋幸	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えない  
こと。2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条  
の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47  
条第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病  
院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人 七雍会 はらの内科クリニッ ク	福岡県糟屋郡粕屋町 長者原東3丁目2番30	一般病床 0床 療養病床 0床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

該当ありません。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

該当ありません。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年9月17日 定期社員総会 (第26期決算報告について)

令和5年7月1日 定期社員総会 (第28期予算承認について)

令和5年7月23日 臨時役員総会 (後任監事について)

様式2

0 / 3 6 /

法人名 医療法人 七苑会

※医療法人整理番号 4 1 7 1 5

所在地 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目2番30号

財 産 目 録  
(令和5年7月31日現在)

1. 資 産 額	44,726 千円
2. 負 債 額	57,969 千円
3. 純 資 産 額	△ 13,243 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	29,986
B 固 定 資 産	14,740
C 資 産 合 計 (A+B)	44,726
D 負 債 合 計	57,969
E 純 資 産 (C-D)	△ 13,243

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

0 / 36 /

法人名 医療法人 七雍会

※医療法人整理番号 4 1 7 1 5

所在地 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目2番30号

貸借対照表  
(令和5年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	29,986	I 流 動 負 債	2,134
II 固 定 資 産	14,740	II 固 定 負 債	55,835
1 有 形 固 定 資 産	11,262	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	145	負 債 合 計	57,969
3 そ の 他 の 資 産	3,333	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 基 金	10,000
		II 積 立 金	△ 23,241
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
	726	純 資 産 合 計	△ 13,241
資 産 合 計	44,727	負債・純資産合計	44,727

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を 726 削除すること。

様式 4－2

0 / 3 6 /

法人名 医療法人 七雍会

※医療法人整理番号 4 1 7 1 5

所在地 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目2番30号

損 益 計 算 書  
(自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	83,845
2 事業費用	36,690
本来業務事業利益	47,154
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	45,781
附帯業務事業利益	
事業利益	1,373
II 事業外収益	308
III 事業外費用	87
経常利益	1,594
IV 特別利益	2,403
V 特別損失	2,664
税引前当期純利益	1,332
法人税等	81
当期純利益	1,251

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

医療法人 七蓮会

所在地 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3丁目2番30号

01361

※医療法人整理番号	4	1	7	1	6
-----------	---	---	---	---	---

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人七雍会会

理事長 原野 和芳 殿

私（注１）は、医療法人七雍会の令和５会計年度（令和４年８月１日から令和５年７月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和５年９月１１日

医療法人七雍会

監事 松永 洋幸

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。